

居合道たより38号

居合道ながさき



『棚の蔓たぐり下げたる寒露の朝』・・・長谷川かな女 (寒露)

「寒露」は晩秋から初冬にかけて草木や木の葉の上につく露のことで、「露が冷気によって凍りそうになる頃」という意味です。寒露の頃は残暑も終わり、日中は過ごしやすい陽気ですが、朝晩は肌寒く感じられるようになり、寒さが少しずつ増していきます。

秋の移動性高気圧に覆われて晴れた夜は放射冷却により地面付近の気温が下がり、まだ湿り気のある空気中の水蒸気が露となります。早朝に草木に触れると濡れるのは、このためです。寒露の期間としては、例年の寒露である10月8日ごろから次の節気である「霜降(そうこう)」、すなわち例年10月23日ごろまでを言います。

長雨の季節が終わり寒露の頃ともなれば、空気はほどよく乾燥し、澄んだ秋の晴天が続きます。「天高く馬肥ゆる秋」という言葉があるとおり、気候がよくなり、秋の味覚が出揃う季節だけに食欲も全開になります。

寒露の食養生で冬に負けない体づくりを剣道や居合道でやってみてはいかがでしょうか。そのためには食欲が増すこの頃、腹八分を心がけたところです。秋に旬を迎える食材は、サツマイモやサトイモなどのイモ類、カボチャ、キノコなど多種多様。夏の間の日差しをたっぷり浴びて栄養を蓄えた食材を取り入れ、冬の寒さに負けない体づくりをしておきたいものです。



写真：コスモス
花言葉：「優美」



写真：さつまいも

お知らせ(1)・・・長崎県居合道部「古流研究会」開催

標記の研究会を12月3日(日)長崎県立武道館にて開催いたします。居合道会員皆様の積極的な参加をお願いいたします。

1. 日時 令和5年12月3日(日)10時00分～16時00分
2. 会場 長崎県立武道館(佐世保市熊野町90) Tel. 0956-22-2194
3. 内容 1)各流派 古流研究会

報告(1)・・・第5回長崎県居合道演武大会(団体戦)

標記大会が令和5年10月1日(日)県立武道館において開催されました。試合は3人1組の団体戦には各道場と混成チームが8団体(24名)で実施されました。試合形式は先鋒(段外から二段)、中堅(三段から五段)、大将(六段、七段)で各段とも年齢の制限なし、予選リーグ、決勝トーナメント形式にて行いました。団体試合は1チーム、3試合以上実施でき、参加者にも大変好評の大会でした。今回の大会では居合道試合での勝敗よりも礼儀や道場を超えた「和気藹々」とした中での実践的な稽古を目的としたものでした。

優勝 葉志塾 (佐世保市)
準優勝 生武館B (大村市)
3位 遊道会 (長崎市)
3位 宮葉剣 (混成チーム)

【決勝戦】

○葉志塾 2-1 生武館B×

【準決勝戦】

○葉志塾 2-1 遊道会×

○生武館B 2-1 宮葉剣×



全体集合写真(長崎県立武道館)



優勝 葉志塾 (佐世保市)



準優勝 生武館B (大村市)



3位 3位 遊道会 (長崎市)



3位 3位 宮葉剣 (混成チーム)

令和5年度 全剣連居合道中央講習会に伴う伝達講習会の報告

標記講習会が令和5年9月10日(日)長崎県立武道館において、開催されました。令和5年7月1日、2日に高知県民体育館において開催されました。

本県伝達講習会参加者は段外3名、初段4名、二段3名、三段0名、四段5名、五段11名、六段7名、七段9名、講師七段2名の合計44名でした。講義内容は午前中に高木志伸講師より今回の中央講習会の概要が説明され、全受講者に対して全剣連居合の1本目(前)から12本目(抜き打ち)まで演武と共に、詳細な説明を行い、全員での確認演武をしました。午後からは平禮道講師が審判講習報告レポートをもとに、講義とまた段外から五段まで2人ずつ対戦する模擬試合を行いながらの審判講習が行われました。審判には六段4名、七段6名が班に分かれて、真剣に審判実技講習を受講しました。講習会終了後には居合道一級審査が実施され、1名が受審して合格しました。令和5年10月1日(日)に長崎県居合道演武大会が長崎県立武道館において開催される大会を前に、受審予定者は例年に比べいっそう高い意識を持って講習会に臨んでいました。



審判講習会で旗の所作を説明する平講師



伝達講習を熱心に受講する受講者



実演を併い分かり易く説明



実技変更点について説明する平講師

お知らせ(2)居合道部 年間行事計画(後期)

令和5年度 居合道部 年間事業計画 (令和5年10月1日現在)

月 日(曜)	行事内容	場所
12月9日(土)	居合道八段 段位審査会	江戸川区
12月10日(日)	居合道七段・六段 段位審査会	江戸川区
12月3日(日)	長崎県居合道古流講習会	長崎県立武道館
12月23日(土)	第65回大阪居合道大会	大阪エディオンアリーナ
12月24日(日)	第25回県下剣道祭	県立総合体育館(サブ)
令和6年(2024) 1月21日(日)	第2回居合道委員会・理事会	県営野球場(第3会議室)
3月3日(日)	七段・六段 段位審査会	京都市武道センター
3月16日(土)	北九州居合道大会	北九州市立総合体育館
3月24日(日)	春季居合道講習会・級位審査会	長崎県立武道館

お知らせ(3)・・・第25回県下剣道祭で紅白試合

令和5年12月24日(日)、長崎県立総合体育館(サブアリーナ)にて開催されます。昨年同様に日本剣道形試合の後、紅白試合(居合道、杖道、剣道)が行われる予定です。

居合道部からは先鋒、次鋒、大将の対戦方式の紅白試合をします。紅白試合は昨年同様に今までにない形の長崎方式居合道試合を実施する予定です。剣道同様に審判は主審、副審を三角形の位置に椅子に座って、判定の時に立ち上がり、判定の紅白の旗を揚げ、判定をします。選手は開始線に立ち、正面への礼、刀礼、帯刀、試合、刀礼、正面への礼、待機、判定、退場の順で実施します。指定技は全日本剣道連盟居合5本で勝負します。



昨年の県剣道祭居合道紅白試合①



昨年の県剣道祭居合道紅白試合②